

札幌国際芸術祭

やまぐち

山口 かずさ

民主党・市民連合



問札幌国際芸術祭は、単なるイベントで終わるのではなく、国内外との交流により新しい産業や文化を生み出そうという理念に基づいたものにするのであれば、多くの市民に芸術祭について十分に理解してもらうことが重要です。芸術祭の成功に向けて、芸術文化活動をしている市民とどのように連携するのか、また、一般の市民に対し、どのような取り組みを行うのですか。

答アーティストとの交流やワークショップ、ボランティア活動などの市民参加プログラムを用意し、芸術文化活動をしている方だけではなく、一般市民も芸術に親しみながら自らの創造性を育めるよう、取り組んでいきます。

市有建築物の在り方の検討

うえまつ

植松 ひろこ

民主党・市民連合



問新たな市民ニーズの変化に応じて、これまでの発想にとられない新たな公共施設の在り方を検討する必要があります。今後どのような施設配置を想定し、乗り越えなければならない課題をどのように認識していますか。

答身近な地域の例では、「学校」を中心に放課後の子どもの居場所や地域の交流の場などの機能を維持しながら施設を集約することが想定されますが、児童生徒の安全確保や柔軟な運営方法などの課題があると考えています。

教育の問題

あしはら すすむ

芦原 進

公明党



問わが会派の調査によると、携帯電話使用の開始時期の低年齢化が進んでいます。子どものネット依存が進むと、食事や睡眠、運動などが不足し、身体がむしばまれるという指摘もあります。ネット依存やトラブルを未然に防止するために、どのように取り組んでいますか。

答各学校では、警察や携帯電話事業者などによる出前教室を実施しています。今後は、教職員向け研修の一層の充実を図るとともに、家庭との連携が極めて重要であることから、新たに保護者向け研修会を実施する予定です。

問食物アレルギーは、血圧低下や呼吸困難、意識低下など極めて重い症状を引き起こすことがあります。緊急時の適切な対応を各学校にどのように働きかけますか。

答アレルギー疾患を有する児童生徒ごとに対応を検討・決定する「食物アレルギー対応委員会」の設置促進など、各学校で適切な対応が図られるよう働きかけます。

市議会の動き

9月19日に招集された第3回定例会の中から、9月25日、26日、27日の代表質問の主な内容、10月10日までに議決された議案などについてお知らせします。

10月11日以降の内容は、12月号でお知らせします。

なお、代表質問については、ホームページの録画中継でもご覧いただけます。

冬季オリンピックの誘致

いいしま

飯島

ひろゆき

弘之

自民党・市民会議



問2020年夏季オリンピックの開催都市が東京に決定しました。夏の東京に続いて、本市で再び冬のオリンピックを実現させることは、北海道全体の発展にも大いに貢献するものだと考えます。「新幹線の札幌延伸の早期実現」などにもつながる、「札幌冬季オリンピックの誘致」に取り組むことを検討すべきだと考えますが、いかがですか。

答オリンピックは子どもたちに夢と希望を与え、本市の魅力を世界に発信する絶好の機会です。2020年夏季オリンピックの東京開催が決定した今、平和の祭典である冬季オリンピックとパラリンピックの誘致について、経済界も含めた市民議論を深めていきたいと考えています。

清田区の諸課題

きたむら

北村

こういちろう

光一郎

自民党・市民会議



問清田区は唯一、軌道系交通が整備されていない区であり、長年、地下鉄延伸を市に要望しています。また、区役所へのバスのアクセスが悪いなど、区内の公共交通ネットワークの充実が喫緊の課題です。地域の足となるバスの利便性向上について、どのように取り組むのですか。

答バスネットワークの在り方やバス待ち環境の改善などの利便性向上策について地域の皆さんと一緒に考え、バス事業者と連携して取り組みを進めていきます。

委員会の主な活動状況

【9/11～10/10】

総務委員会

札幌市まちづくり戦略ビジョン〈戦略編〉パブリックコメントの報告について、市長政策室から説明を受け、質疑を行いました。

(9/19)

要介護者等ごみ排出支援事業（さわやか収集）の見直しについて、環境局から説明を受け、質疑を行いました。(10/1)

財政市民委員会

札幌駅南口エネルギーセンター（中央区北5西2）ほかを視察しました。(9/20)

条例個別指定制度のパブリックコメント実施について、市民まちづくり局から説明を受け、質疑を行いました。(10/1)

文教委員会

「『いじめ防止条例』制定に関する陳情」について初審査を行い、継続審査としました。

市立札幌開成中等教育学校について、教育委員会から説明を受け、質疑を行いました。(9/20)

「札幌市立図書館蔵書管理に関する陳情」について初審査を行い、継続審査としました。

児童虐待による死亡事例に係る検証報告について、子ども未来局から説明を受け、質疑を行いました。(10/1)

厚生委員会

児童精神科医療に関する緊急提言（寄附講座の設置）への対応方針および障害者優先調達推進法に基づく札幌市調達方針案について、保健福祉局から説明を受け、質疑を行いました。(10/1)

建設委員会

局地的豪雨に伴う下水道に起因する道路被害について、建設局から説明を受け、質疑を行いました。(9/19)

主要道道西野真駒内清田線（こばやし峠）トンネル工事現場（南区北ノ沢1841番地先）を視察しました。(9/20)

第一部・第二部決算特別委員会

副委員長の互選、理事制の設置、審査日程、発言方法について決定しました。(9/27)

平成24年度決算を審査しました。(10/4、10/9)

浸水被害と被害賠償、課税間違い

まつうら ただし
松浦 忠
市政改革・みんなの会



問8月と9月の集中的な雨により、白石区平和通のマンホールが持ち上がり、道路に水があふれる被害が二度発生しました。それにより、個人の融雪機などに被害がありました。これは、職員の注意不足による人為的な被害です。被害の補償について、どのように考えていますか。

答下水管の運用の仕方に誤りがあり、それにより損害が発生したということであれば、補償の対象になると考えます。

問厚別区と南区の道路について課税間違いが判明しました。なぜ間違いが起こったのか、また、間違いが判明したら速やかに返すべきだと思いますが、いかがか。

答不動産登記の状況をもとに課税していますが、現況と違う場合もあります。課税誤りが明らかになった厚別につきましては、直ちに再評価し、過分に納めていただいたものについてはお返しします。



第3回定例会

【10月10日までに可決された議案など】

○平成25年度一般会計補正予算
主に次の内容で総額33億8,750万円を補正するものです。

- ①私立保育所整備費等補助金の追加
- ②市設街路灯整備費の追加
- ③道路等維持費の追加
- ④除雪費の追加

○JR北海道の重大事故・トラブルの徹底した原因究明と安全対策の徹底を求める決議

このほか、「札幌市北3条広場条例案」など合計30件の議案などが可決されました。

■ 編集 札幌市議会事務局
☎211-3164 FAX 218-5143
■ 市議会ホームページ
www.city.sapporo.jp/gikai

公契約条例案

みやかわ しゅん
宮川 潤
日本共産党



問昨年2月に提案されて以来、継続審議となっていた公契約条例案が撤回されました。一刻も早く再提出すべきだと考えますが、いつ再提出するのですか。また、事業者への理解を得ながらとしています。労働条件、賃金など、いささかの後退もあってはならないと思いますが、どのように考えていますか。

答条例の修正案については、関係業界からの意見などを踏まえ、先の条例案に盛り込むことが適当と考えられる条項の追加を基本として検討しています。できるだけ早く再提案したいと考えています。

問条例の対象とする工事は下限額を設けず、すべての公契約を対象に実施しても何ら問題はないのではないですか。

答条例の実効性の確保を図る観点から、先の条例案と同様に、まずは大規模工事を対象にすることを考えています。

福島原発事故により被災された方への支援

いしかわ さわこ
石川 佐和子
市民ネットワーク北海道



問本市に避難されている方が、「原発事故子ども・被災者支援法」に基づく基本方針案について十分理解し、意見を述べるができるように、本市において説明会を開催することを国に求めるべきだと考えますが、いかがですか。

答基本方針は、法に基づき、原発事故の被災者への具体的な支援内容を定めるものであり、多くの被災者を受け入れている本市としても、状況に応じて必要な対応を検討したいと考えています。

問現在、本市に避難し、市営住宅に入居されている方の住宅の提供期間を延長するなど、支援を拡充すべきだと考えますが、いかがですか。

答提供期間の延長などについては、今後、道営住宅など他団体の動向を考慮する必要がありますが、入居している方の意向を最大限尊重して取り組んでいきます。